

学会の動き

平成 26 年度日本難病看護学会総会 議事録

日時： 平成 26 年 8 月 29 日（金）12 時 15 分～13 時 05 分

会場： 広島国際大学

1. 平成 25 年度事業報告

下記の事業内容について報告された。

1) 第 18 回日本難病看護学会学術集会開催

会 長： 村岡 宏子（東邦大学）

メインテーマ： 「難病看護のスペシャリティへの挑戦」

会 場： 東邦大学看護学部（東京都大田区）

会 期： 平成 25 年 8 月 24 日（土）～8 月 25 日（日）

参 加 者： 450 人

2) 学会誌発行

18 巻 1 号 平成 25 年 7 月発行 90 頁

（第 18 回日本難病看護学会学術集会プログラム・抄録集）

18 巻 2 号 平成 25 年 12 月発行 80 頁

18 巻 3 号 平成 26 年 3 月発行 38 頁

3) 理事会開催（全 4 回）

平成 25 年 5 月 25 日：

平成 24 年度会計報告、平成 25 年度予算について

第 18 回学術集会について

学会企画セミナーについて

役員選挙について

難病看護専門看護師制度について

平成 25 年 7 月 25 日：

「難病看護師」認定制度について

総会について

役員選挙について

学会企画セミナーについて

平成 25 年 8 月 23 日：

総会報告事項について

「難病看護師」認定制度について

平成 25 年 12 月 27 日：

「難病看護師」認定制度について

新理事会体制について

第 19 回学術集会について

4) 学術関連の活動等

(1) 日本看護系学会連絡協議会：

日本学術会議および国内の学術組織との交流・相互協力。

社会に貢献できる看護学研究の推進。

(2) 看護系学会等社会保険連合：

看護技術検討委員会。

診療報酬および介護報酬体系のあり方に関する検討委員会。

5) 日本難病看護学会として得た研究助成金による研究活動

文部科学省科学研究費補助金 研究成果公開促進費「研究成果公开发表 (B)」

交付金額：800 千円

「難病看護のスペシャリティーへの挑戦」

平成 15 年度より継続して採択されています。

6) セミナー等による研究成果の普及交流活動

(1) 第 18 回日本難病看護学会学術集会におけるセミナー等

- ・公開シンポジウムⅠ「いのちを輝かせる対話的かかわり」
- ・公開シンポジウムⅡ「難病における痛み Suffering への対処と支援のあり方」
- ・教育セミナー「難病看護のマイドキュメント」(一部公開)

(2) 日本難病看護学会 企画セミナー

- ・「箱根で学ぶ神経難病看護」シリーズ

知の普及 神経難病テキストの実践

(難治性疾患克服研究事業希少性難治性疾患患者に関する医療の向上及び患者支援のあり方に関する研究班)・独立行政法人国立病院機構箱根病院との共同開催)

第 3 回 平成 25 年 5 月 11 日 (土)

多系統萎縮症

神経難病の口腔ケア最前線

第 4 回 平成 25 年 11 月 2 日 (土)

看護のための神経解剖・生理・病理

訪問看護現場の法律豆知識

看護に役立つ神経系フィジカルアセスメント

第 5 回 平成 26 年 2 月 15 日 (土)

意思決定支援を考える

看護に役立つフィジカルアセスメント

神経難病療養者の在宅終末期ケア

7) 第 1 回日本難病看護学会認定 難病看護師 制度 認定研修会・認定試験実施

日 時： 平成 25 年 11 月 30 日 (土)・12 月 1 日 (日)

会 場： 東京医科歯科大学

一期生 62 名の難病看護師が誕生。

2. 平成 25 年度会計報告（自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 3 月 31 日）

収入の部			
科目	予算	決算	(決算－予算)
①会費 ¹⁾	3,600,000	4,167,000	567,000
②報告集・学会誌売上 ²⁾	100,000	170,295	70,295
③寄付金 ³⁾	0	443,135	443,135
④雑収入 ⁴⁾	1,000	32,846	31,846
⑤セミナー ⁵⁾	300,000	351,500	51,500
⑥前年度繰越金	7,305,689	7,305,689	0
収入合計	11,306,689	12,470,465	1,163,776

1)内訳：463 人（H26 年度分前受 2 人、H25 年度分 416 人、H24 年度分 45 人）

2)内訳：学会誌 107 部

3)内訳：寄付金第 18 回学術集会 416,135 円、学会員 27,000 円

4)内訳：文献許諾使用料

5)収入：内訳 ・5 月 11 日企画セミナー

参加費 非会員 135,000 円、会員 21,000 円、学生 2,000 円、関係者 20,000 円

・11 月 2 日企画セミナー

参加費 非会員 77,500 円、会員 21,000 円、関係者 14,000 円

・2 月 15 日企画セミナー

参加費 非会員 22,500 円、会員 25,500 円、学生 1,000 円、関係者 12,000 円

支出の部			
科目	予算	決算	(決算－予算)
①学会誌発行費 ¹⁾	1,000,000	680,011	△319,989
②学術集会補助金(第18回)	1,000,000	1,000,000	0
③学術団体活動分担金 ²⁾	138,000	138,000	0
④会員管理費等 ³⁾	581,000	581,000	0
⑤人件費 ⁴⁾	539,500	538,900	△600
⑥送料・手数料	400,000	403,083	3,083
⑦会議費 ⁵⁾	250,000	194,394	△55,606
⑧事務費	400,000	389,732	△10,268
⑨雑費	50,000	0	△50,000
⑩セミナー等費 ⁶⁾	600,000	419,977	△180,023
⑪選挙管理費	130,000	126,792	△3,208
⑫難病看護師認定委員会活動費	302,750	302,750	0
⑬広報活動費	245,000	210,000	△35,000
⑭予備費	5,670,439	0	△5,670,439
支出合計	11,306,689	4,984,639	△6,322,050

- 1)内訳：18 (1) (2) (3) 各 650 部
- 2)内訳：日本看護系学会連絡協議会会費 80,000 円、看護系学会等社会保険連合会費 50,000 円、
日本学術協力財団「学術の動向」購読代金 8,000 円
- 3)会員管理にかかるPC、ソフト等費用および作業人件費 8,300 円×70 日
- 4)会誌編集等および学会事務、ホームページ維持管理に関する人件費 8,300 円×63 日、1,000 円×16
時間
- 5)内訳：遠方理事旅費
- 6)支出：内訳 ・5月11日企画セミナー
講師旅費 13,630 円、広報費 16,000 円、昼食代 115,500 円、物品代 11,962 円、
会議費 7,800 円、宅配便送料 2,860 円、役務費 2,100 円
・11月2日企画セミナー
講師旅費 7,120 円、昼食代 80,000 円、物品代 2,352 円、会議費 3,000 円、
印刷費 6,300 円、宅配便送料 1,400 円、役務費 3,360 円
・2月15日企画セミナー
昼食代 103,588 円、物品代 32,025 円、会議費 8,700 円、宅配便送料 1,500 円、
役務費 1,680 円)

3. 平成 25 年度会計監査報告

上記のとおり会計報告があり、川村佐和子監事、菅原京子監事から会計報告に相違なく、帳簿類も正確に記載されていたという会計監査報告があり、承認された。

4. 平成 26 年度事業計画

下記の事業計画が報告され、承認された。

1) 第 19 回日本難病看護学会学術集会

会 長： 秋山 智 (広島国際大学)
メインテーマ： 「難病患者の社会参加と生活設計」
会 場： 広島国際大学 (広島県呉市)
会 期： 平成 26 年 8 月 29 日 (金) ~8 月 30 日 (土)

2) 学会誌発行 (19 巻 1 号発行済、2~3 号発行予定)

19 巻 1 号 平成 26 年 7 月発行
19 巻 2 号 平成 26 年 12 月発行予定
19 巻 3 号 平成 27 年 3 月発行予定

3) 学術関連の活動等

- (1) 日本看護系学会連絡協議会：
日本学術会議および国内の学術組織との交流・相互協力。
社会に貢献できる看護学研究の推進。
- (2) 看護系学会等社会保険連合：
看護技術検討委員会。
診療報酬および介護報酬体系のあり方に関する検討委員会。

4) 研究助成金による研究活動

- (1) 平成 26 年度科学研究費助成事業 (科学研究費補助金) (研究成果公開発表 (B))
交付金額：1,000 千円
「難病患者の社会参加と生活設計」

5) セミナー等による研究成果の普及交流活動

- (1) 日本難病看護学会 企画セミナー

- ・「箱根で学ぶ神経難病看護」シリーズ
 知の普及 神経難病テキストの実践
 第6回 平成26年5月31日(土)・鈴廣かまぼこの里鈴の音ホール
 意思決定支援を考える
 看護に役立つフィジカルアセスメント
 第7回 平成26年10月18日(土)・鈴廣かまぼこの里鈴の音ホール
 在宅難病患者への災害対策
 立てよう・見直そう災害時個別支援計画
 第8回 平成27年2月14日(土)
 神経難病療養者の摂食嚥下

- ・「NPPV療法実施者への気道ケアプログラムと日常生活支援の実際」
 平成26年6月21日(土)・ルミエール府中
 NPPV実施における気道ケア要点と留意点
 NPPV実施者へのNPPV看護と日常生活支援の実際

- ・「意思伝心 伝えあうためのワザ・モノ・制度」
 平成26年8月28日(木)・広島国際大学呉キャンパス
 機器体験／相談コーナー
 神経難病におけるコミュニケーション支援
 実践報告

5. 日本難病看護学会認定「難病看護師」制度

日本難病看護学会認定・難病看護師 制度について、認定研修会・修了試験についての説明があり、承認された。

6. 日本難病看護学会の法人化

日本難病看護学会の法人化についての提案、説明があり、承認された。

7. 平成26年度予算案(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

下記のとおり予算案が報告され、承認された

収入の部			
科目	25年度予算	25年度決算	26年度予算
①会費 ¹⁾	3,600,000	4,167,000	459,0000
②報告集・学会誌売り上げ	100,000	170,295	100,000
③寄付金	0	443,135	0
④雑収入	1,000	32,846	0
⑤セミナー	300,000	351,500	350,000
⑥前年度繰越金	7,305,689	7,305,689	7,485,826
収入合計	11,306,689	12,470,465	12,525,826

1)内訳：9,000円×510人

科目	25年度予算	25年度決算	26年度予算
①学会誌発行費 ¹⁾	1,000,000	680,011	700,000
②学術集会補助金	1,000,000	1,000,000	1,000,000
③学術団体活動分担金 ²⁾	138,000	138,000	138,000
④会員管理費等 ³⁾	581,000	581,000	581,000
⑤人件費 ⁴⁾	539,500	538,900	539,500
⑥送料・手数料	400,000	403,083	400,000
⑦会議費	250,000	194,394	200,000
⑧事務費	400,000	389,732	400,000
⑨雑費	50,000	0	0
⑩セミナー等費	600,000	419,977	400,000
⑪選挙管理費	130,000	126,792	0
⑫難病看護師認定制度委員会活動費	302,750	302,750	300,000
⑬広報活動費 ⁵⁾	245,000	210,000	60,000
⑭法人化検討委員会活動費 ⁶⁾	0	0	300,000
⑮予備費	5,670,439	0	7,507,326
支出合計	11,306,689	4,984,639	12,525,826

1)内訳：19 (1) (2) (3) 各 650 部発行予定

2)内訳：日本看護系学会連絡協議会会費 80,000 円
看護系学会等社会保険連合会費 50,000 円
日本学術協力財団「学術の動向」購読代金 8,000 円

3)会員管理にかかるPC、ソフト等費用および作業人件費 8,300 円×70 日

4)学会誌編集等および学会事務、ホームページ維持管理に関する人件費 8,300 円×65 日

5)ホームページサーバー管理費 5,000 円×12 ヶ月

6)法人化検討委員会開催・会議費

8. 第 20 回日本難病看護学会学術集会 会長挨拶

本田彰子氏（東京医科歯科大学大学院）より、第 20 回日本難病看護学会学術集会が下記の日程にて開催される予定であることが説明され、挨拶が行われた。

第 20 回日本難病看護学会学術集会

会 長： 本田彰子（東京医科歯科大学大学院）

会 期： 平成 27 年 7 月 24 日（金）～7 月 25 日（土）

開 催 地： 大田区産業プラザ PIO（東京都大田区南蒲田 1 丁目 20-20）

会長講演、特別講演、シンポジウム、一般演題

以上